

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報(カルテの情報)をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

試料・情報の利用 目的及び利用方 法	<p>研究の名称 新生児・乳児における臍肉芽腫の発生頻度と治療方法に関する後ろ向き観察研究</p> <p>研究の対象 浜松医科大学医学部附属病院周産母子センターで出生し、2012年4月～2021年3月に浜松医科大学医学部附属病院小児科外来で1か月健診を受けた方 5000名</p> <p>研究の目的 臍肉芽腫は、臍帯が脱落した後も臍帯の断端が残存し、肉芽として増殖したものです。多くの場合、臍帯の根元に感染に伴う慢性的な炎症が起こることが誘因と考えられています。発生頻度も海外の文献で500人に1人との報告されているものの、十分な検討はされておらず、本邦での報告もありません。さらに、様々な治療法が行われていますが、確立したものはありません。そこで、過去に当院周産母子センターで出生し、当院小児科外来で1か月健診を受けた方の診療録(カルテ)の情報を収集して臍肉芽腫の発生状況や治療法の状況を調査する研究を行うこととしました。この研究は臍肉芽腫に対する治療法の効果も検討するため、皆様の今後の診療にも役立つと考えています。</p> <p>研究の期間 研究機関の長による実施許可日から2023年3月まで 他の機関に提供する場合には、その方法 この研究では外部へ試料・情報を提供しません。</p>
利用し、又は提供する試料・情報の項目	研究に使用する試料・情報： 情報：母体年齢、母体合併症、母体感染症の有無、性別、在胎週数、出生体重、臍肉芽腫の有無、臍肉芽腫に対する治療法等
利用する者の範囲	機関名及び研究責任者 浜松医科大学 地域周産期医療学講座 飯嶋重雄

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

<p>試料・情報の管理 について責任を 有する者の氏名 又は名称</p>	<p>研究責任者 浜松医科大学 医学部地域周産期医療学講座 特任教授 飯嶋重雄</p>
<p>試料・情報の利用 又は他の研究機 関への提供の停 止（受付方法含 む）</p>	<p>あなたの情報を研究に使用することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用を停止することができます。連絡方法は、以下《問い合わせ先》をご確認ください。</p>
<p>資料の入手また は閲覧</p>	<p>この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。</p>
<p>情報の開示</p>	<p>あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。</p> <p>また、本研究の対象者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示いたしません。</p>
<p>問い合わせ先</p>	<p>〒431-3192 浜松市東区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学 地域周産期医療学講座 担当者：飯嶋重雄 TEL： 053-435-2312 FAX： 053-435-2311 E-mail： sijima@hama-med.ac.jp</p>